



5月11日～20日

春の全国交通安全運動

交通事故は、いつ、どこで起こるかわかりません。これを機に、常日頃からルールを守りマナーの実践を習慣づけ、加害者・被害者にならないよう十分に交通安全を心がけましょう。今回の重点は次の5項目です。

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止：高齢運転者はゆとりのある運転を心がけ、加齢などに伴う身体能力の変化を感じたら運転免許証の自主返納を考えましょう。
- 自転車の安全利用の推進：「自転車安全利用五則」を活用し、信号遵守と一時停止・安全確認などの交通ルールを守って安全な通行を心がけましょう。スマートフォンなどの使用、二人乗り、傘差し運転などの危険な運転はやめましょう。
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底：チャイルドシートは、

子どもの年齢や体格にあつたものを正しく着用させましょう。

- 飲酒運転の根絶：ドライバーは「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を遵守しましょう。
- 二輪車の交通事故防止：二輪車運転者は、安全な速度で走行し、交差点では一時停止するなど必ず左右の安全確認をし、直進する際は、対向車の動きに十分注意しましょう。

問合先 道路公園課

5月は「宅地防災月間」

造成中の急斜面、無理な積み方をした石垣、風化の著しい崖面などは、長雨、大雨などにより思わぬ災害を引き起こすことがあります。宅地災害は、いつたん起こると家屋や家財、ときには尊い人命にかかわることもなりかねません。

大雨が予想される梅雨期前に、宅地造成工事などによって起こる崖崩れや土砂の流出による災害発生を未然に防ぎ、宅地災害をなくすため、府や市、消防署や警察署、関係機関などが協力し宅地防災事業を実施します。

●防災パトロール

パトロール隊が、宅地造成地や土砂採取地などの安全性などを点検・指導します。

●宅地防災技術研修会

宅地造成事業者や設計者などを対象に宅地防災に関する技術研修会を5月下旬に開催します。詳しくは府 建築指導室ホームページをご覧ください。

●家庭でも宅地災害を未然に防ぐ点検をお願いします

自宅の周辺を点検し、必要なときは早急に適切な処置をしましょう。

- 石垣、擁壁に亀裂などが入っていないか、水がしみ出していないか
- 石垣、擁壁などの水抜き穴からうまく水が流れ出ているか
- 地盤が沈下していないか
- 排水用の溝に泥などがつまっていないか

※詳しくは府 建築指導室発行の「石積み・ブロック積みよう壁の自己診断マニュアル」をご覧ください。マニュアルは府建築指導室ホームページでもご覧いただけます。

相談・問合先

●都市計画課（りんくうタウン駅ビル東棟2階 ☎447・8124）

●府 審査指導課

☎06・6210・9722

檀波羅公園墓地使用のみなさん
こんなときには手続きを

- 檀波羅公園墓地（区画墓地）の使用にあたり、左記の事項が生じたときは手続きが必要です。
- 使用者がなくなったとき
- 使用者の住所、氏名などを変更したとき
- 使用許可証を紛失したとき
- お墓に埋葬・改葬するとき
- 墓地を市へ返還するとき

問合先 環境衛生課

※詳しくは問い合わせてください。

稲倉青少年野外活動センターの運営について

4月から、稲倉青少年野外活動センターの運営が、指定管理者から市の直営に変わりました。

問合先 青少年課

☎469・1106



かんくうNEWS

問合先 関西国際空港案内（☎455-2500）
ホームページ <https://www.kansai-airport.or.jp/>

■関空旅博2019 ～世界に一番近い旅の博覧会～

5月18日(土)・19日(日) 午前10時～午後5時の2日間、「関空旅博2019」を開催します。「関空旅博」は関西国際空港で毎年実施している西日本最大級の旅行イベントで、今年で15回目を迎えます。会場では政府観光局、航空会社、旅行会社などがブースを連ね、世界の文化、魅力を伝えます。

今年はメインコンテンツとして、朝日放送テレビの土曜朝の人気番組「朝だ！生です旅サラダ」のトークショーステージを開催！そのほか海外航空券などが当たる抽選会や、航空会社のオリジナルグッズなど貴重なアイテムが揃う「KIXチャリティーマーケット」といった、例年実施している定番コンテンツも実施します。

入場料は無料となっておりますので、ぜひ、みなさんお誘い合わせの上、関西国際空港へお越しください。期間中は駐車場の混雑が予想されます。空港へお越しの際は、電車やバスなどの公共交通機関をご利用ください。



放火されないまちづくりを

放火は、たばこやコンロによる火災など、人のちよつとした不注意から起きる失火と異なり、人が火をつけるという悪意を持った犯罪行為ですが、残念なことに毎年火災原因の第1位です。

放火による火災を防ぐには、「自分たちの街は、自分たちで守る」という意識を持って、地域ぐるみで「放火されない・放火させない環境づくり」が重要なポイントです。隣近所と声を掛けあって、地域ぐるみで放火防止に努めましょう。

【放火防止のポイント】

- 家のまわりに燃えやすい物を置かない
- 門や通用口、物置、車庫などのドアは必ず施錠する
- 照明器具などを設置し、夜間も家のまわりを明るくする
- 郵便受けの新聞やチラシは必ず屋内に取り込む
- ごみは指定の収集日に出す

問合せ先
泉州南広域消防本部 予防課
☎469・0886
Fax 460・2119



泉佐野市での新婚さんの新生活を応援します！

平成31年3月以降に入籍し、泉佐野市内に住居票がある夫婦の新居の住居費・引越し費用を対象に補助（上限あり）があります。申請には条件がありますので、詳しくは問い合わせてください。なお、件数には限りがあります。

申込・問合せ先 5月15日(水)以降に子育て支援課へ

応急手当普及員再講習

応急手当普及員として既に認定されている人に、最新の情報や講習方法、指導方法などについて座学や実技を通して再確認していただく講習会です。

応急手当普及員の認定は、資格取得から3年で失効します。この再講習を受講することで、さらに3年間有効となります。

日時 5月27日(月)
午前9時～正午

場所 泉州南広域消防本部5階研修室（りんくう往来北1番地の20）

定員 20人（先着順）

対象 次のすべてを満たす人

- 応急手当普及員として既に認定されている
- 当消防組合管内（泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町）に在勤し、自身の所属する事業所などにおける応急手当の指導を行う目的である

申込・問合せ先 5月13日(月)～20日

（月）の平日9時～午後5時30分に電話、FAXで泉州南広域消防本部 警備課（☎469・0119 音声ガイダンスのあと④ Fax 460・2119）へ

※受講無料。人工呼吸用携帯マスク（一方方向付呼吸吹き込み用具）を、あらかじめご自身で準備してください。



耐震診断費用・耐震改修工事の一部を補助します

泉佐野市では地震に備えた住宅の耐震化へ、工事費などの一部を補助します。 ※事業開始は国および府の補助額確定後

補助金	対象	金額
耐震診断	昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅（長屋、併用住宅および共同住宅を含み、現に居住しているもの）で、耐震診断技術者により耐震診断を実施するもの	耐震診断に要した費用（1,000円/㎡を限度とする）の10分の9で、1戸当たり4万5千円限度
耐震設計	昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築され、耐震診断の結果、耐震性が不足している木造住宅（長屋、併用住宅および共同住宅を含み、現に居住しているか、改修後、住もうとするもの。賃貸住宅は除く）	詳しくはホームページをご覧ください。
耐震改修	昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築され耐震診断の結果、耐震性が不足している木造住宅（長屋、併用住宅および共同住宅を含み、現に居住しているか、改修後、住もうとするもの。賃貸住宅は除く）で、耐震設計を行った後、改修することにより耐震性が確保されること	
住宅改造	耐震改修補助による耐震改修工事と同時に同一棟で実施する住宅リフォーム工事	
住宅除却	昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築され、耐震性が不足していると判定された木造住宅（長屋、併用住宅および共同住宅を含み、現に居住しているか、除却後、新築して住もうとするもの。賃貸住宅は除く）。または、住宅改良法に規定のある不良住宅であること	1戸（長屋、共同住宅は1棟）当たり80万円限度で、限度額未滿の場合はその額。

問合せ先 都市計画課
（りんくうタウン駅ビル東棟2階 ☎447-8124）
※それぞれの受給には、条件がありますので事前に問い合わせてください。補助件数は、予算の範囲内となります。

泉佐野市防災行政無線を利用した 子ども見守りアナウンス

子ども達の登下校時間におけるより一層の安全確保を目的に、「泉佐野市防災行政無線」を活用した子ども見守りアナウンスをします。

放送日 5月20日(月)以降の毎週月・火曜日

時間

- 午後2時30分～
- 午後3時30分～

問合せ 学校教育課



児童虐待は社会全体で 解決すべき問題です

虐待を引き起こす要因は様々で、複雑に絡み合っています。親や養育者が抱える事情がいくつも重なって起こる場合もあります。親や養育者を支援することと、未然防止や改善につながります。

子どもや保護者の虐待のサインに気づいた場合は、電話で相談してください。

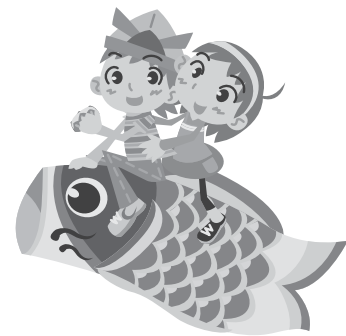
【虐待のサイン】

- いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある
- 子どもに不自然な傷や打撲のあとがある
- 衣類やからだがいつも汚れている
- 子どもが夜遅くまで一人で家の外にいる
- 小さい子どもをおいたまま外出している
- 保護者が子育てに強い不安や悩みを抱えている

相談電話番号

- 児童相談所全国共通ダイヤル
：☎189番 (24時間対応)
いちばやく
- 家庭児童相談室 (子育て支援課内) : ☎463・1937 (月～金曜日、祝日、年末年始除く)の午前9時～午後5時)

問合せ 子育て支援課
※匿名でも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。



就学相談全体会

小・中学校への就学に際し、子どものことで不安を持つている保護者を対象に、就学相談についての説明を行います。

日時 6月13日(木)

- 小学校：午後2時～
 - 中学校：午後3時30分～
- 場所** エブノ泉の森ホール

マルチスペース

内容 支援学級・支援学校・個別の就学相談の流れなど

対象 来春、小・中学校に入學する年齢の児童の就学について、相談を希望する保護者

問合せ 学校教育課

※申込不要

海での事故を防ぐために

毎年春先からマリンスポーツが活発となり、それに伴い海での事故が増える傾向にあります。海での事故を防ぐために、疲れしている時や飲酒した時は、絶対に海に入らないでください。

また、プレジャーボートで遊ぶ人は、出港前に「気象・海象の確認」「機関の点検」を確実にを行うとともに「ライフジャケットを着用」してください。

そして事故が発生した時や事故を発見した時は、迷わず・素早く「118番」へ！

問合せ 舞鶴海上保安部
(☎0773・76・4120)



G20大阪サミット成功に向けてご理解とご協力を

6月28日(金)・29日(土)にインテックス大阪(大阪市住之江区南港北)で、わが国初のG20サミットが開催されます。

37の国や機関が参加し、各国代表団、報道・政府関係者などが約3万人が大阪・関西を訪れることが想定されています。

サミットの成功のためには、安全・安心な環境で、国内外からの来訪者を、大阪・関西が一丸となって迎えることが不可欠です。

6月27日(木)～30日(日)は、高速道路や大阪市内を中心に、長時間・大規模な交通規制が予想されるため、交通量を平日通常時の50%に削減することを目標としています。マイカー利用の自粛、業務用車両の運行調整にご理解とご協力をお願いします。

問合せ 2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会 (☎06・6210・9400)

